

栃身連

第118号

発行所
一般財団法人
栃木県身体障害者福祉会連合会
宇都宮市若草1丁目10番6号
とちぎ福祉プラザ2階
発行人 麦倉仁巳
TEL 028-624-8408
FAX 028-624-8418



新年のごあいさつ

一般財団法人
栃木県身体障害者福祉会連合会

会長 麦倉仁巳

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

会員はじめ関係者の皆様には、当会の各種事業にご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年はご承知のとおり我が国においても障害者基本法や障害者差別解消法の成立により全ての障害者の尊厳と権利保障に関する一連の国内法整備が世界水準に達したとして、国連に障害者権利条約批准書を寄託し、私たち障害者を取り巻く環境が大きく前進した年でもありました。

現在、私たちの生活基盤である身近な県及び市並びに町における障害者福祉の見直し等が行われており、私たち障害者も傍観者となることなく積極的に参画し、共働でその地域にあった特色ある施策となるよう行動すべきと存じます。

栃身連としても関係団体と連携を密にして、夢が抱ける地域福祉を目指して邁進する所存です。

本年も引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



第19回 栃木県身体障害者 福祉のつどい

平成26年12月2日
とちぎ福祉プラザ



県内各市町身体障害者福祉会の皆さまにご参集いただき、第19回栃木県身体障害者福祉のつどいを開催しました。

第一部式典では、長きにわたり理事及び副会長として当会の運営並びに発展に尽くされました及川利雄様に永年功労の感謝状が贈られました。

第二部は、二胡奏者の太田久遠様とギター奏者の梅原新様を迎え、演奏会が行われました。

大会宣言

平成18年に障害者権利条約が国連で採択されて以降、批准に向けた国内法制の整備が着実に進み、障害者基本法の改正、障害者総合支援法及び障害者差別解消法の成立など一定の成果を得、本年1月20日の条約批准の実現は大きな喜びとともに、障害者運動の大きな弾みとなりました。

今後はさらに、条約理念に基づく障害関連のあらゆる分野が着実に施行され、障害者福祉の向上をめざし、さらに、条約の根幹である「障害者の権利と尊厳の保障及び差別禁止」が、社会に受け入れられるための取り組みとして、各市町自治体において、「障害者差別禁止条例」の早期制定が求められます。

日本身体障害者団体連合会に加盟する私たち障害者団体は、障害者権利条約批准を機として、障害者施策のさらなる前進と、すべての障害者に対する理解をめざし、一致団結し行動することを誓い、ここに宣言します。

大会決議

- 一、各市町自治体において、障害者差別禁止条例の早期制定を要望します。
- 一、身体障害者相談員による相談支援の拡充を要望します。

地域福祉社会だより

大田原市身体障害者福祉会

女性部長 荒井 トヨ

平成17年10月、隣接する那須郡湯津上村と同郡黒羽町が編入され、現在の大田原市になりました。

大田原市の福祉会は昭和32年4月に設立され、60年近くの歴史があります。

私は平成8年から、副会長と女性部長を兼任で務めておりますが、大田原市の福祉会では、以前より女性部の活動が盛んなので紹介させていただきます。

「ちぎり絵教室」はリハビリと会員同士の交流を目的に、市福祉センターの研修室をお借りして、平成14年から始めました。

それまでも、いろいろな手芸は行なっていました。強度がある和紙を丁寧にひとつずつちぎる作業は力がいり、指先を使うことで認知症予防にもなっていると思います。

ちぎった和紙を貼り合わせて完成する作品は、繊細でふんわりとした色合いが水彩画のようです。

出来上がった作品は、毎年開催さ



「ちぎり絵教室」大田原市福祉センター研修室

れる「栃木県障害者文化祭」に出席するほか、市の福祉まつり、様々な施設や店舗にも展示されています。その他、料理講習やフラワーアレンジメント講習等も行なっています。また、秋の日帰り旅行は、毎年の恒例行事になり、皆さん楽しみにしてくれており、女性だけでなく男性の参加者も一緒に、いつも賑やかに出かけています。

会員それぞれが家族の理解があり、いろいろな行事に参加できるのだという感謝を忘れず、これからも交流を深め、活動を続けていきたいと思えます。

栃木県選手団成績（身体障害者）

選手氏名	所 属	出場種目		障害
		1 順 位	2 順 位	
みやもと しげじ 宮本 茂樹	芳賀町	陸上・立幅跳 1位		肢体
やすだ あおい 安田 葵	県立聾学校	陸上・走高跳 1位	陸上・立幅跳 1位(大会新記録)	聴覚
よしば れい 葎 葉 玲	県立のぞわ特別支援学校	陸上・100m 8位	陸上・ソフトボール投 3位	肢体
おちあい ゆかり 落合 有佳利	宇都宮市	水泳・25m自由形 1位	水泳・50m自由形 1位	肢体
さいとう やすし 斎藤 靖	真岡市	水泳・25m自由形 3位	水泳・25m背泳ぎ 2位	肢体
わたなべ たけこ 渡邊 武子	日光市	水泳・25m背泳ぎ 2位	水泳・25m自由形 2位	肢体
おおつか ただつく 大塚 忠胤	足利市	アーチェリー・コンパウンド 2位		肢体
おおさわ まさと 大澤 真人	栃木市	一般卓球 1位		聴覚
のぞわ のぶひろ 野澤 信弘	栃木市	一般卓球 1位		肢体
ふじぬま たかひろ 藤 沼 貴大	県立聾学校	一般卓球 1位		聴覚
ほしの ゆきひこ 星野 幸彦	小山市	卓球(サウンドテーブルテニス) 3位		視覚
あかさか たけお 赤坂 尙夫	宇都宮市	フライングディスク・アキュラシー 4位	フライングディスク・ディスタンス 7位	視覚
おおぬき きよし 大 貫 清	鹿沼市	フライングディスク・アキュラシー 6位	フライングディスク・ディスタンス 5位	聴覚
かねだ のりこ 金田 典子	日光市	フライングディスク・ディスタンス 3位		肢体
はやかわ たかし 早川 貴史	ふれあいの森	フライングディスク・アキュラシー 7位	フライングディスク・ディスタンス 2位	肢体

第14回 全国障害者スポーツ大会
“長崎がんばらんば大会”

平成26年11月1日～3日の3日間にわたり、第14回全国障害者スポーツ大会が長崎県立総合運動公園陸上競技場(長崎県諫早市)をメイン会場に開催されました。

本県からは栃木県障害者スポーツ協会の石橋俊一会長を団長に、選手・役員63名が参加、金メダル8個、銀メダル8個、銅メダル9個を獲得、さらに女子立幅跳では大会新記録が生まれました。

来年の第15回大会は、平成27年10月24日～26日まで和歌山県において開催されます。

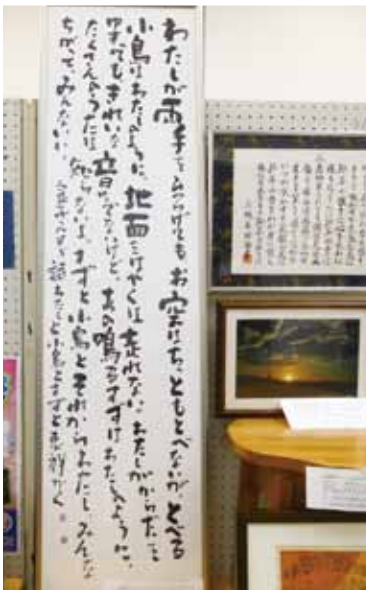
是非応援にお出かけください。

栃木県障害者文化祭

カルフルとちぎ・こころのつどい 2014

平成26年 10/24(金)・25(土)

開催場所 とちぎ福祉プラザ



JRジパング倶楽部特別会員



身体障害者手帳により購入できる乗車券以外の急行券や特急券が2～3割引で購入できる制度です。

加入資格	身体障害者手帳をお持ちの方 男性60歳以上、女性55歳以上
年会費	1,350円
新規申込	入会申込書と身体障害者手帳のコピーは郵送、年会費は銀行振込でお願いしています。詳細はお問い合わせください。
更新申込	お手続きは年会費のお振込みのみで完了です。

栃身連女性部主催行事

エコクラフト講習会

エコクラフトは梱包用の紙バンドを使ってバスケットやバッグを作る手芸です。もとは梱包用の紐なので丈夫で多様なものが作れます。今回は小さな手提げバッグを作りましょう。



[実施日時] 平成27年 2月 2日(月) 10:30～15:30
[場 所] とちぎ福祉プラザ2階 第2研修室
[参加費] 1,000円(昼食代込)
[持参するもの] 洗濯ばさみ20個、手拭用タオル、ハサミ
[申込締切] 平成27年 1月15日(木) まで

親睦旅行 バスで行く富山県一泊の旅



メインは砺波市にある「チューリップ公園」国内最多の650品種250万本のチューリップが色あざやかに咲き誇ります。また、砺波平野一帯に点在する「散居村」では、基石を散りばめたような風景を見ることができます。
[実施日] 平成27年 4月27日(月)～28日(火)
[参加費] 28,000円(予定)
[申込締切] 平成27年 1月15日(木) まで
※詳細はお問い合わせください。

お申込み・お問合せ先等は当団体まで

栃木県身体障害者福祉会連合会
(TEL)028-624-8408 (FAX)028-624-8418

休業日 日曜・祝祭日・月曜日

身体障害者巡回相談

肢体に障害がある方の
補装具・医学・生活相談を行っています。

- 1月21日(水) 午後2時～4時 芳賀町保健センター
- 2月19日(木) 午後2時～4時 佐野市田沼中央公民館

*相談をご希望の方は、お住まいの各市町障害福祉担当課にお申込みください。

問 とちぎリハビリテーションセンター相談支援部
(TEL)028-623-7010 (FAX)028-623-7255

平成27年度主な行事予定

- 5月26日(火) 日本身体障害者福祉大会(宮崎県宮崎市)
- 8月27日(木) 栃木県民福祉のつどい(宇都宮市文化会館)
- 9月27日(日) ※日程未確定 栃木県障害者スポーツ大会(県総合運動公園)
- 10月24日(土)～26日(月) 全国障害者スポーツ大会(和歌山県)
- 11月6日(金)～7日(土) 栃木県障害者文化祭(とちぎ福祉プラザ)
- 12月3日(木) ※日程未確定 栃木県身体障害者福祉のつどい(とちぎ福祉プラザ)

栃身連賛助会員

栃身連の活動を支えてくださる「賛助会員」を随時募集しています。賛助会員制度は平成20年に創設、以来たくさんの皆さまにご賛同いただいておりますが、ご入会がまだお済みでない皆さまには、是非ご協力をお願いいたします。

- 個人会員年会費
 - 一□ 2,400円(各市町身体障害者福祉会員)
 - 一□ 3,000円(福祉会未入会者)

- 団体会員年会費
 - 一□ 10,000円

一□以上でご協力をお願いしています。
賛助会員には「日身連会報」及び「栃身連会報」、その他関連情報をお届けします。

平成二十四年度から
栃身連評議員として
ご尽力を賜りました
上三川町身体障害者
福祉会の青柳一富会長
が平成二十六年十一月
二十二日に急逝されました
享年八十九歳
故人のご功績を偲び
謹んでご冥福をお祈り
申し上げます

計 報

この機関紙は
赤い羽根共同募金配分金により発行しています